

# 令和2年度 第2回 滋賀県渋滞対策協議会

主要渋滞箇所における対策進捗状況について

令和3年2月26日(金)

# 1. 主要渋滞箇所における対策進捗状況について

- 第1回渋滞対策協議会協において逢坂一丁目、大江二丁目について意見を頂いたことを踏まえ、逢坂一丁目はマイクロシミュレーションを実施、大江二丁目は渋滞要因の把握及び対策実施案の検証
- 高宮町、西横関、築瀬・築瀬北、大江四丁目の各交差点については、引き続き施工に向けた調整を実施中

## ■今回対策効果を検討した箇所

交差点名	主な渋滞要因・課題	予定されている対策	検討
逢坂一丁目	・交通容量超過	・停止線の前出し	・マイクロシミュレーションによる対策妥当性の検証
大江二丁目	・東進流入部における車両の一時停止による通行阻害	・左折レーンの追加	・渋滞要因の把握及び対策実施案の検証

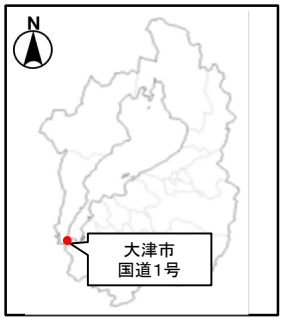
## ■対策中の箇所

交差点名	主な渋滞要因・課題	対策	現状
高宮町	・路面標示の経年劣化、片側歩道(国道8号)	・路面標示の見直し	・用地買収、調査設計を実施
西横関	・右折待ち車両による後続直進車両の阻害(国道477号北・国道8号東)	・国道8号における右折レーンを延伸、国道477号における右折レーンを設置	・用地買収、調査設計を実施
築瀬・築瀬北	・交差点間における車両の輻輳	・交差点間の右折レーン延伸	・用地買収、工事を並行して実施
大江四丁目	・東側流入部における、右折車両の待機	・右折レーンの延伸	・用地買収、調査設計を実施

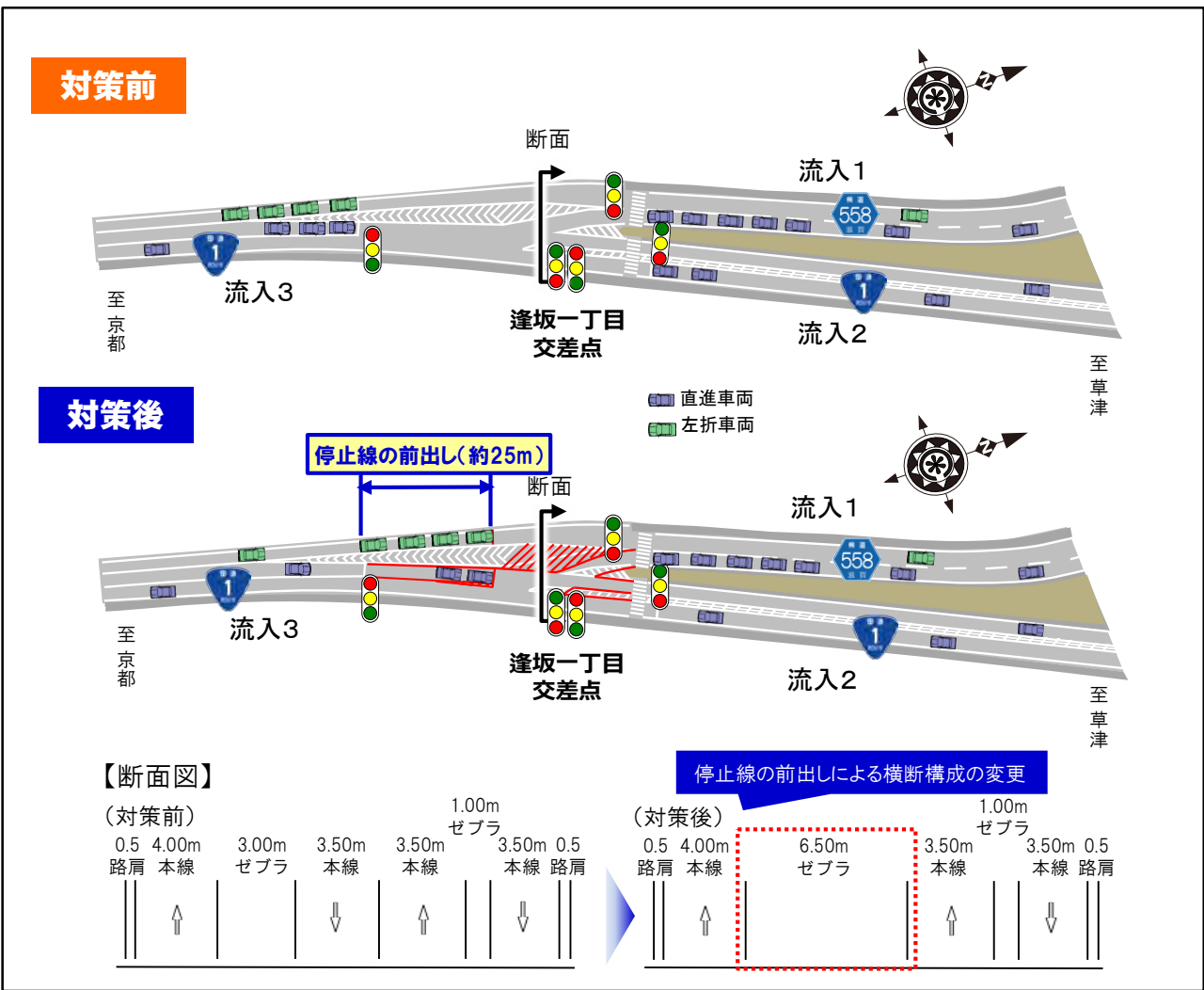
# 2. 大津市 逢坂一丁目交差点（短中期対策検討箇所）

○逢坂一丁目交差点では、交通集中及び流入1の交通容量超過により慢性的な渋滞が発生している  
 ○流入3における停止線の前出しによって、交差点のコンパクト化をはかり、交差点全体の渋滞緩和へ繋げる  
 →対策実施前にマイクロシミュレーションにより、交差点のコンパクト化による効果検証を行う

《位置図》



《対策説明図》



《広域図》



《主要渋滞箇所の選定理由》

**選定要因**

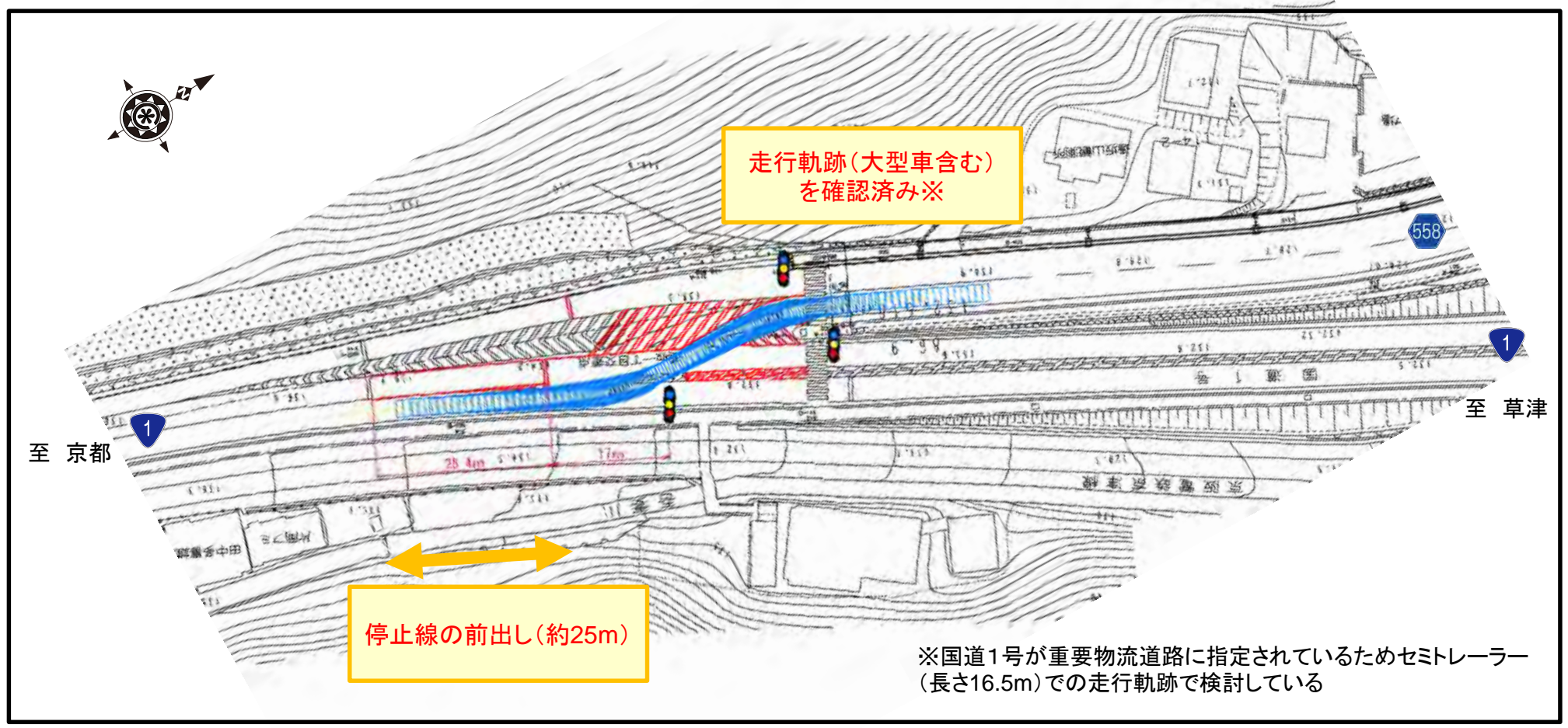
各府県別交差点渋滞損失時間ワースト50位以内、かつ最も低い方向※で平日昼間12時間の平均旅行速度20km/h以下

※国道1号草津方面行き

## 2. 大津市 逢坂一丁目交差点（短中期対策検討箇所）

- 第1回渋滞協にて、県道からの流入車両のハンドル操作が増大する懸念が指摘されたが、道路構造令を踏まえた走行軌跡を確認したところ、セミトレーラー（長さ16.5m）での走行軌跡を適用しても問題ないことが分かった
- 結果、約25mの停止線の前出しの実施は可能であると考え、シミュレーションを実施する

### ■大型車両の走行軌跡の確認

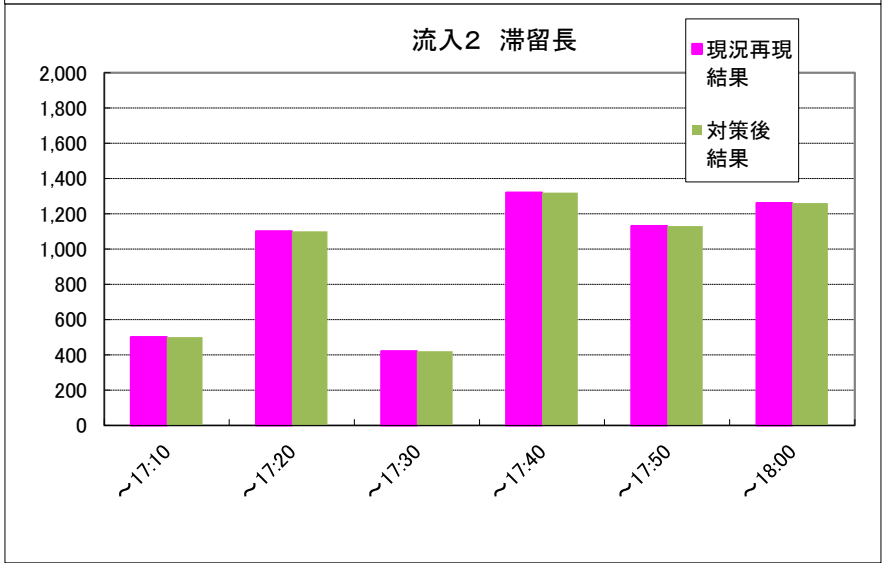
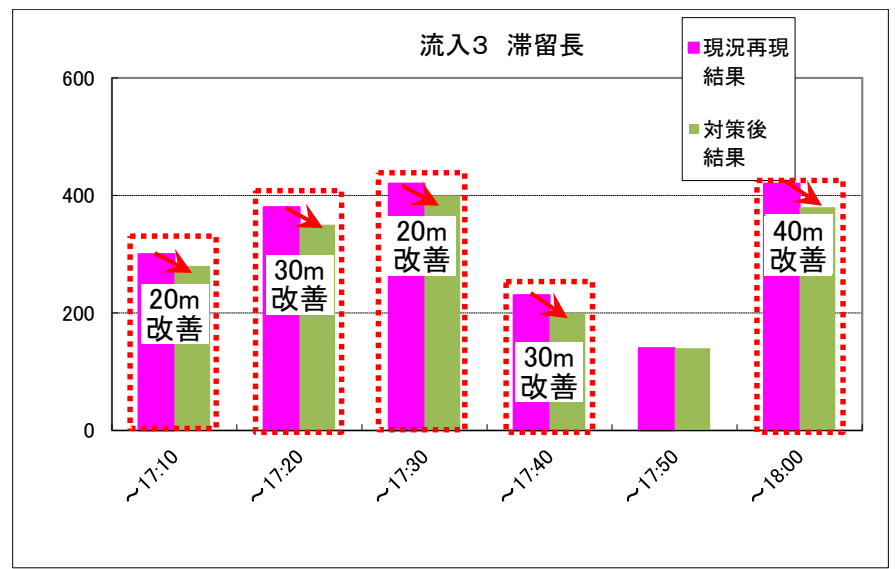
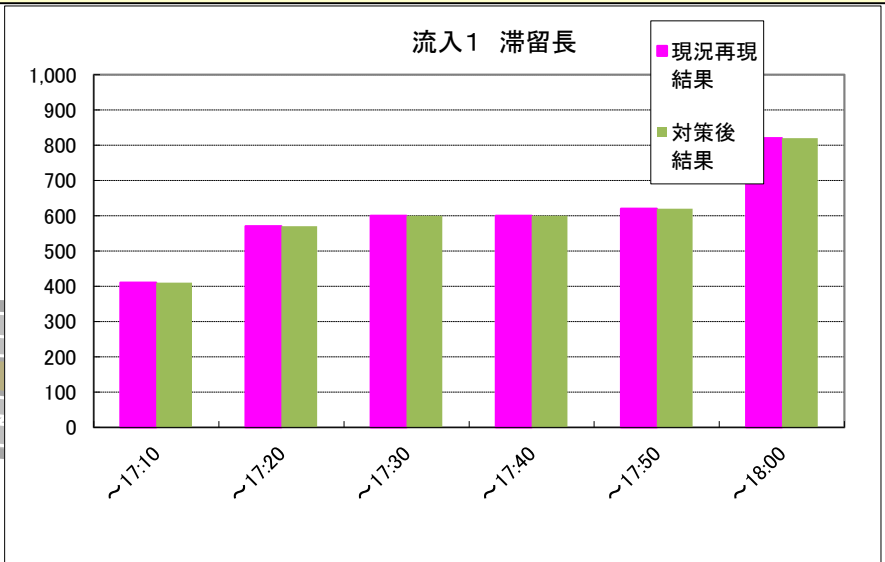
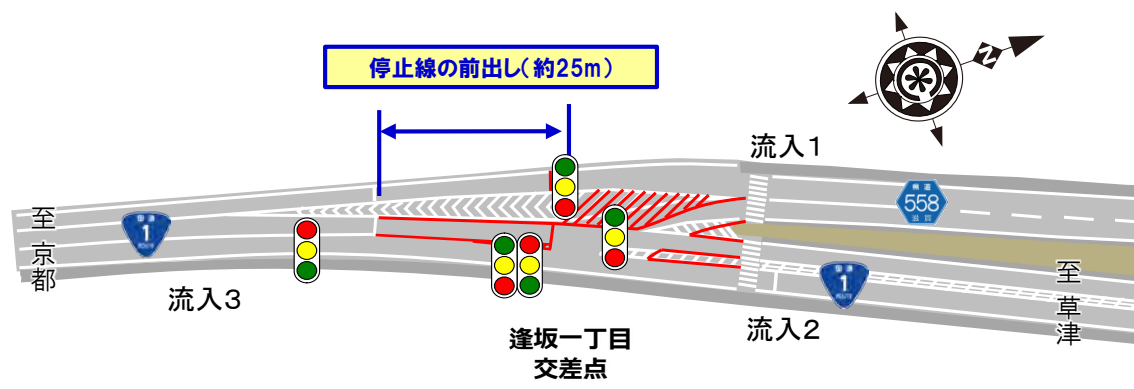




# 2. 大津市 逢坂一丁目交差点 (短中期対策検討箇所)

○シミュレーションを行った結果、流入3方向で最大約40mの滞留長の改善が見込め、渋滞長も改善される結果となった  
 ○今後、結果を踏まえ、流入3で賄える余剰分を信号現示に割り振るなど、流入1に対する措置を検討していきたい

## ■シミュレーションによる対策前後の滞留長の比較



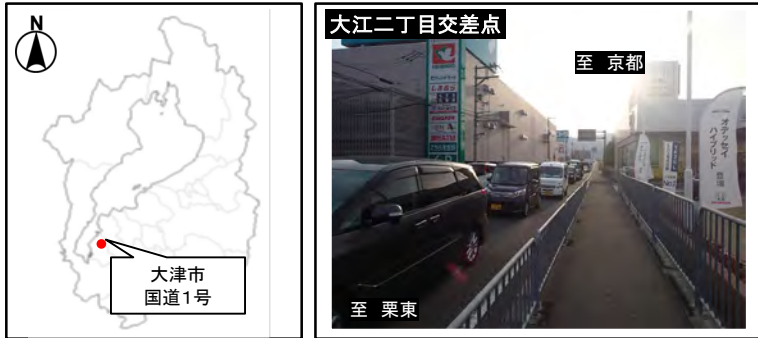
20m~40mの滞留長の改善がみられる

- ・調査結果: 交通量調査結果 (R2.10.6実施 17時台)
- ・現況再現: 調査結果をもとに17時台の1時間でのシミュレーション実施結果
- ・対策後: 現況再現結果から対策(停止線前出し)を考慮したシミュレーション実施結果

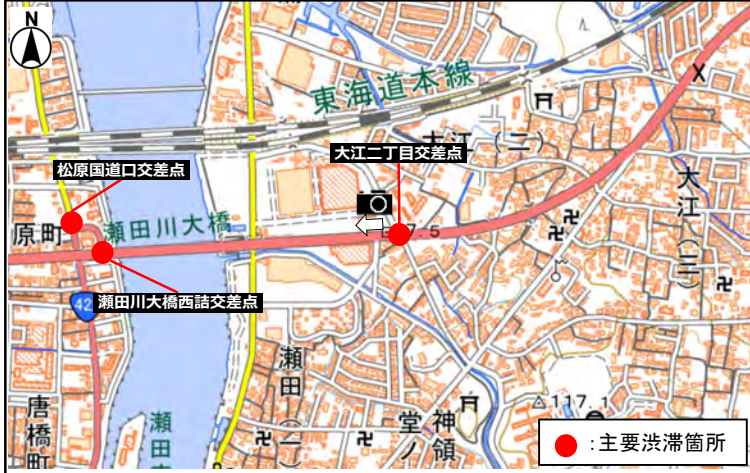
# 3. 大津市 大江二丁目交差点（今後事業予定の短中期対策）

- 流入4方向には住宅街があり、流入2から流入4方向へ向かう車両が多い
- 朝夕のピーク時には横断歩道を通行する歩行者が多くみられる
- ⇒流入2において、左折車両の一時停止による直進車両への通行阻害が発生

《位置図》



《広域図》



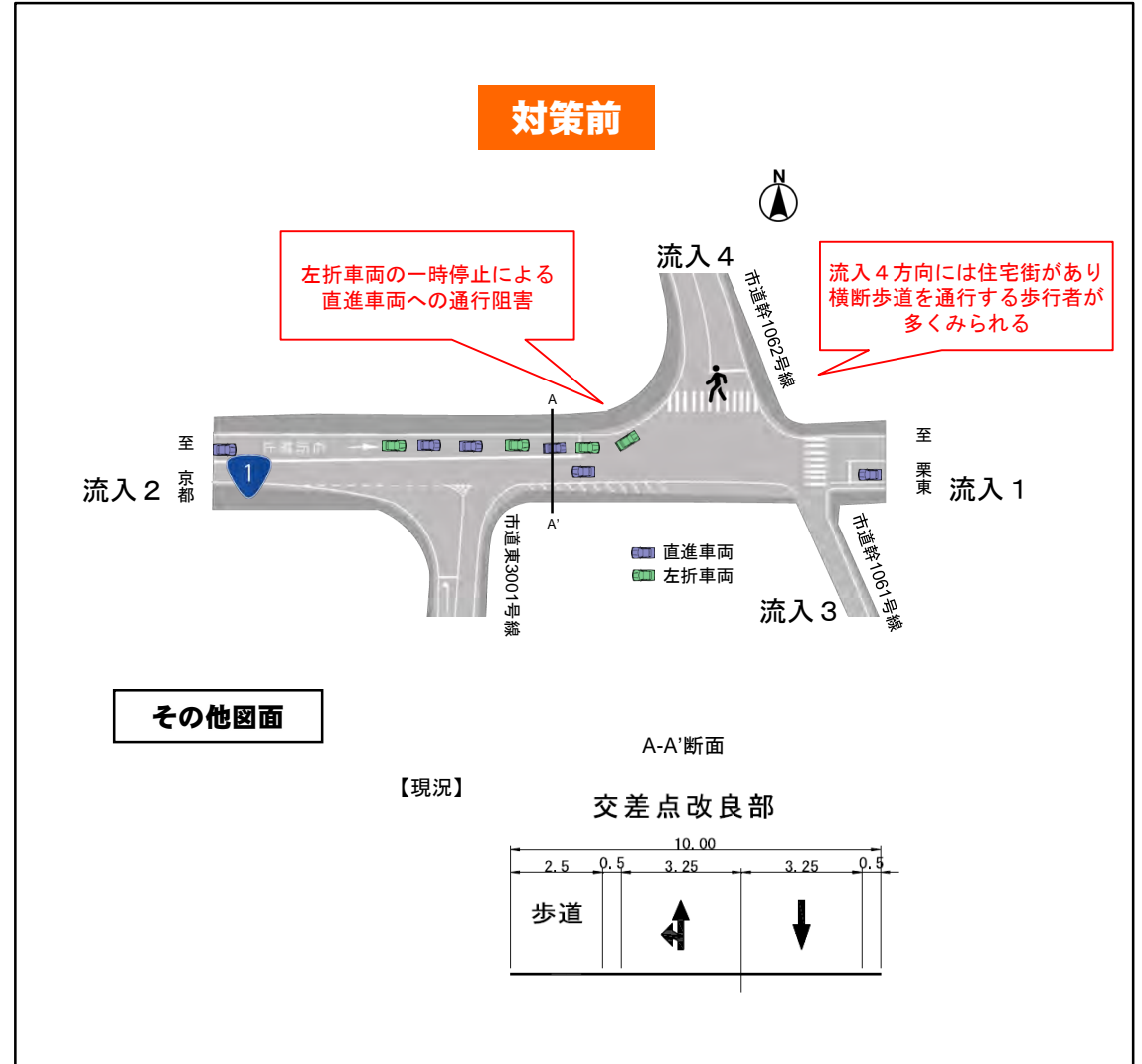
出典：国土地理院電子地形図

《主要渋滞箇所の選定理由》

## 選定理由

国道・県道における休日昼間12時間平均旅行速度20km/h以下かつ連続1km以上

《説明図》



# 3. 大津市 大江二丁目交差点（今後事業予定の短中期対策）

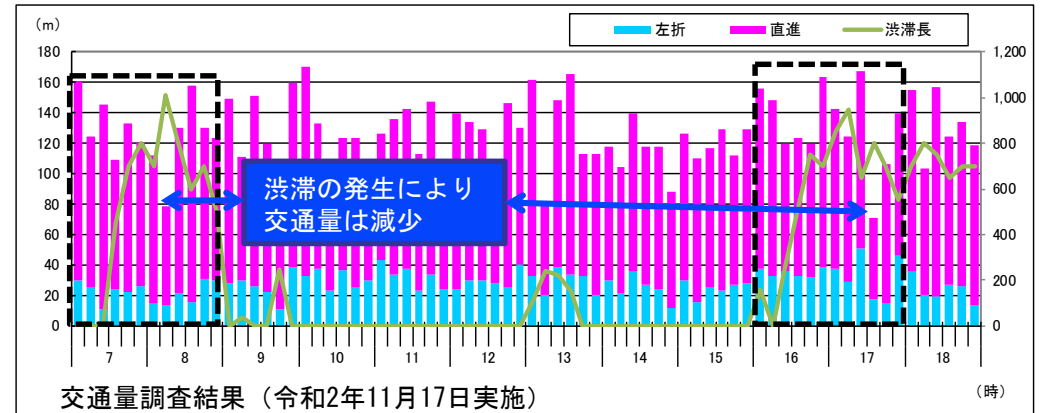
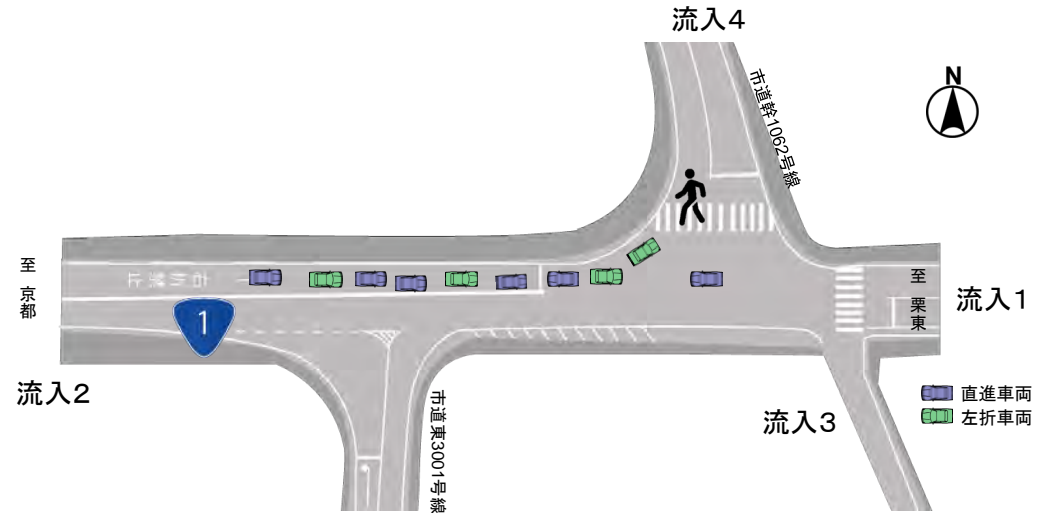
- 流入4方向には住宅街があり横断歩道を通行する歩行者が多くみられる
- 現地調査及び交通量調査の結果をみると、歩行者等の横断により左折車両が交差点内に一時停止しているため、直進車両が交差点を通過することができず、旅行速度が低下している状況が確認できる

≪渋滞状況写真≫



②左折車両が交差点内に一時停止しているため、直進車両が交差点を通過することができず、旅行速度が低下している状況

≪渋滞要因イメージ≫



# 3. 大津市 大江二丁目交差点（今後事業予定の短中期対策）

- ①左折レーン設置により、左折車両の一時停止による直進車両の通行障害の改善を図る
- ②横断歩道の信号現示を時間帯により調整を行うことで、左折車両が交差点内を通過できる時間の調整を図る  
⇒ピーク時間外の歩行者数はそう多くなく、青時間調整による効果は少ないと想定

